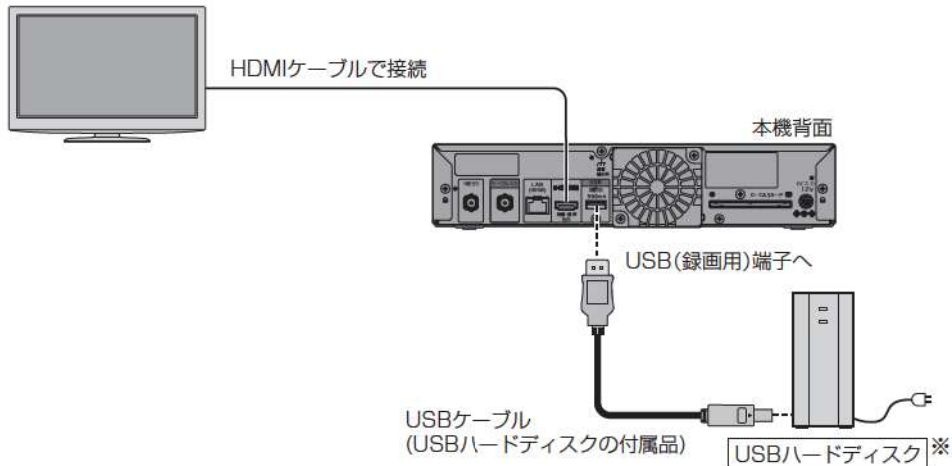


USBハードディスクの接続

本機とUSBハードディスクを直接接続する

本機とUSBハードディスクをUSBケーブル1本で直接接続して録画・再生する場合の接続方法です。



※動作確認済みの機器をお使いください。

- 当社で動作確認したUSBハードディスクの最新情報は、下記サポートサイトでご確認ください。
https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services_catv-support_usb-hddlist
(2021年1月現在)
- 録画用USBハードディスクは、必ず背面のUSB(録画用)端子に接続してください。



お知らせ

<USBハードディスクの動作について>

- 動作確認済みの機器をご使用ください。(上記のサポートサイトをご確認ください。)
- 初めて本機に接続するUSBハードディスクは、機器登録が必要です。(P.34ページ) 最大8台まで登録できます。
- USBハブは使用しないでください。同時に接続できるUSBハードディスクは1台です。本機とUSBハードディスクを1対1で接続してください。
- 本機でUSBハードディスクに録画した番組は、本機でのみ再生できます。他の録画機器(同じ品番の同型機種を含む)やテレビ、パソコンなどに接続して再生することはできません。他の録画機器でUSBハードディスクに録画した番組は再生できません。

お知らせ

<USBハードディスクのご注意>

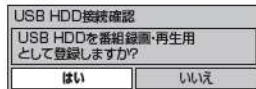
- USBハードディスクを本機に接続して録画・再生用として登録すると、本機専用のハードディスクとしてフォーマット(初期化)されます。それまでUSBハードディスク内に録画していたデータはすべて消去されます。(P.34ページ)
- 本機でお使いいただくUSBハードディスクは本機専用として使用してください。本機専用で使用中のUSBハードディスクを、他の機器で使用すると、再フォーマットが必要になり、録画した番組や保存していたデータがすべて消去されます。(P.34ページ)
- 登録を一度解除したUSBハードディスクを録画用として再使用する場合は、もう一度登録・フォーマットが必要です。録画していた番組はすべて消去されます。(P.34,35ページ)
- USB端子には、本機に対応していない機器を接続しないでください。
- USBハードディスクは、USBケーブルが届く範囲で、安定した水平な場所に設置してください。
- USB端子からUSBハードディスクを外すときは、必ずメニュー操作で取り外せる状態にしてから行ってください。(P.34,35ページ)
- USBハードディスクへの録画は、録画モードの設定にかかわらず、すべて一度「標準」の録画モードで録画された後で設定した録画モードに変換されます。「標準」以外の録画モードで番組を録画する場合は、「標準」で録画する場合よりも一時的に大きな録画時間の空きが必要になりますので、ご注意ください。
- 録画中にUSBハードディスクの録画可能時間がなくなると、録画を停止します。停止する直前までの番組は録画されます。新たに録画する場合は、不要な録画番組を消去し、録画できる時間を確保してから録画してください。
- 起動時にUSBハードディスクを接続している場合や、USBハードディスクを切り換えた場合(P.48ページ)は、USBハードディスクの認識に時間がかかることがあります。
- 録画した番組の数が多い場合、録画一覧画面の表示に時間がかかることがあります。
- USBハードディスクが休止中の場合は、録画・再生の立ち上がり動作に時間がかかります。(録画・再生の立ち上がり動作を早くする→「USB HDD機能待機」を「する」にする P.35ページ)
- USBハードディスクの動作中は、USBケーブルを抜いたり、電源プラグを抜かないでください。録画できない、録画した内容が消える、USBハードディスクの不具合などが発生します。USBハードディスクの取扱説明書も併せてご覧ください。
- 接続した機器の組み合わせまたは、機器の操作や性能などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

USBハードディスクの設定

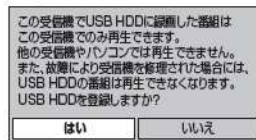
機器登録する(番組録画/再生用)

初めて本機に接続するUSBハードディスクは、録画用として機器登録が必要です。未登録のUSBハードディスクが接続された場合、登録確認画面が表示されます。

- 1 確認画面の内容を確認し、「はい」を選び、**決定** を押す



- 2 確認画面が2回表示され、「はい」を選び、**決定** を押す



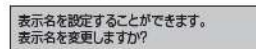
「はい」を選び、**決定** を押す



「はい」を選び、**決定** を押す

フォーマットが始まります。

- 3 表示名を変える場合、「はい」を選び、**決定** を押す



- 4 表示名を入力し、**決定** を押す
 - 表示名を変える (P. 35ページ)

- 5 「デフォルト録画先」(P. 36右記)のUSBハードディスクが既に登録されている場合は、確認画面を表示します。
デフォルト録画先に登録するときは、「はい」を選び、**決定** を押す

機器登録終了です

- 1 **決定** を押す
- 2 「設定メニュー」を選び、**決定** を押す
- 3 「接続機器関連設定」を選び、**決定** を押す
- 4 ▲▼で「USB機器一覧」を選び、**決定** を押す

USB機器一覧を確認する

「モード」欄に「未登録」になっているUSBハードディスクを選び、**決定** を押すと機器登録が実行されます。(P. 36左記)

No.	接続	モデル名	表示名	モード	録画記録
1	登録	000USB-HDD	USB HDD 1	デフォルト録画先	1234
2	登録	Pana USB-HDD	未登録		
3	未登録	TTT USB-HDD	USB HDD 3	---	---

「接続」欄が「接続」、「モード」欄が「登録」または「デフォルト録画先」になっているUSBハードディスクに録画できます。

「モード」欄が「デフォルト録画先」になっているUSBハードディスクが、即時録画 (P. 36ページ) の録画先となります。

お知らせ

- 登録できるUSBハードディスクは8台までです。すでに8台機器登録されている場合は、いずれかの登録を削除してください。(機器登録を削除する P. 35ページ)

デフォルト録画先を変更する

即時録画 (P. 36ページ) の時の録画先を変更できます。

- 5 変更したいUSBハードディスクを選び、**決定** を押す

- 「モード」欄が「デフォルト録画先」になったことを確認してください。

USBハードディスクを取り外す

本機からUSBハードディスクを取り外すときに行います。

- ⑤ 取り外すUSBハードディスクを選び、**青**を押す

この機器は安全に取り外しできます。

- 上記の画面が表示されてから取り外してください。

表示名を変える

USBハードディスクの表示名を変えます。

- ⑤ 表示名を変えるUSBハードディスクを選び、**緑**を押す

- ⑥ 表示名を変更して、**決定**を押す
- 文字を入力する(☞ 106ページ)

USB HDD表示名変更
HDDの表示名を入力し、決定キーを押してください。
半角24文字まで入力できます。

USBハードディスク 2

かな 文字切換 文字クリア

- 全角文字のときは入力できる文字数が制限されます。

詳細情報を表示する

USBハードディスクの詳細情報を表示します。

- ⑤ 詳細情報を表示させるUSBハードディスクを選び、**赤**を押す

録画予約時のまとめ番組設定をする

繰り返し録画する番組を自動的にまとめ番組として録画できます。

- 「まとめ番組設定」を「する」に設定すると、録画予約時にシリーズ物の番組や同時間帯に録画した番組がひとつにまとめ検索しやすくなります。

(設定の詳細は☞ 74ページ)

機器登録を削除する

USBハードディスクの機器登録を削除します。

登録削除したUSBハードディスクにこれまで録画した番組は再生ができなくなります。

- ⑤ 機器登録削除するUSBハードディスクを選び、**黄**を押す

- ⑥ 確認画面が2回表示され、「はい」を選び、**決定**を押す

登録削除を行うと、USB HDDの番組は再生できなくなります。
USB HDDに予約を登録している場合は、予約を削除するか、登録削除後に予約を再登録してください。
登録を削除しますか?

はい いいえ

「はい」を選び、**決定**を押す

削除したUSB HDDを再度登録するには、フォーマットを行う必要があります。
フォーマットを行うと、USB HDD内の全てのデータが消去されます。
登録を削除しますか?

はい いいえ

「はい」を選び、**決定**を押す

機器登録削除完了です。

USBハードディスクの起動設定

USBハードディスクの録画・再生の立ち上がり動作を早くする機能待機状態にします。

- ④ 左ページ手順③のとき「USB HDD機能待機」を選び、**決定**を押す
- 「する」を選び、**決定**を押す

USB機器一覧	する
USB HDD機能待機	しない
デジタル音声出力	PCM

- 「する」録画・再生の立ち上がり動作を早くする
- 「しない」(工場出荷時) USBハードディスクを10分以上操作しなかったときに、休止状態になる
- USBハードディスクの操作をすると休止状態は解除されますが、復帰に時間がかかります。

見ている番組を録画する(即時録画)

録画する

見ている番組をUSBハードディスクに即時録画できます。

録画

- **録画** (リモコンのふたの内部)を押す

→ 録画がスタートして本体前面表示窓の「録画」が点灯表示します。

- 「デフォルト録画先」(P.34ページ)に設定しているUSBハードディスクに録画されます。
- あらかじめ録画ボタン設定(P.74ページ)を「番組終了まで」にしておくと番組終了後、自動的に録画を停止します。
 - ・工場出荷時は「6時間録画」に設定されています。
- 現在放送中の他の番組を録画するときは、録画したい番組を選んで録画ボタンを押してください。

2番組を同時に録画する

今放送中の2つの番組を同時に録画できます。

- 1 **録画** または、**1** ~ **12** で

録画したい番組を選ぶ

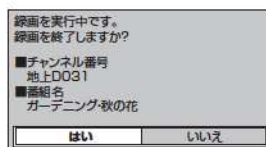
- 2 **録画** (リモコンのふたの内部)を押す
→ 録画がスタートして本体前面表示部の「録画」が点灯表示します。
- 3 手順**1**、**2**を繰り返して、2つ目の番組を録画する

お知らせ

- 録画しながら、すでに録画した番組や録画中の番組を再生することができます。(P.46ページ)
- 録画番組を再生中に録画を停止する場合は、再生を停止してから録画を停止してください。
- 電源「切」状態のとき実行中の録画を停止する場合は、「電源」ボタンを押して電源を入れてから停止操作してください。
- 録画中は電源「切」にしても録画は継続します。
- 即時録画は予約一覧に表示されません。
- ハードディスクが休止中の場合は、録画・再生の立ち上がり動作に時間がかかります。
- ハードディスク1台に、最大3000件の番組が録画できます。
- LAN録画では即時録画はできません。
- 録画を停止した場合、停止した時点までの番組は保存されます。
- 長時間連続して録画すると、8時間ごとの番組に分割し保存されます。

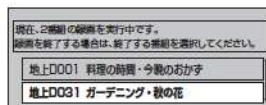
録画を停止する

- 1 **停止** を押す
- 2 「はい」を選び、**決定** を押す

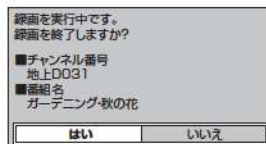


複数の番組を録画している場合

- 1 **停止** を押す
- 2 停止する番組を選び、**決定** を押す



- 3 「はい」を選び、**決定** を押す



録画予約する

USBハードディスク録画

LAN録画

録画予約は次の方法で録画することができます。

・USBハードディスク録画

・LAN録画

※USBハードディスクの録画モードは、「標準」「4倍(自動変換)」「7倍(自動変換)」に設定できます。
(「録画時間のめやす」[P.30](#)ページ)

LAN録画の場合、録画モードは「標準」になります。
(SD画質の番組、4K番組および一部の2K番組(ビデオエンコード方式がHEVC)を録画する場合、録画モードを「4倍(自動変換)」「7倍(自動変換)」に設定しても実際の録画は「標準」になります。)

※2番組同時に録画できます。

(USBハードディスク録画×2番組、USBハードディスク録画+LAN録画)

録画予約の前に

録画予約時のご注意

- 番組がデジタルコピー禁止(コピーネバー)の場合は、録画予約できますが録画されません。録画予約実行時に本体前面表示窓の「録画」が点滅表示しているときは録画されていません。
- 視聴可能年齢を設定している場合、制限を超える番組を録画予約する時に、暗証番号入力画面が表示されます。暗証番号を入力しないと録画が実行されない場合があります。(P.73、74ページ)
- 録画できる残り時間を確認してください。録画できる残り時間が十分でない場合は録画一覧画面で不要な番組を消去してください。(P.47ページ)
- LAN録画使用前に本機と録画機器をネットワーク接続して、両機器で初期設定が必要です。(接続は「ネットワークへの接続」[P.82](#)ページ)
(本機の設定は「ネットワーク関連設定」[P.92~97](#)ページ)
録画機器側の設定操作については、録画機器の取扱説明書を参照ください。
- 放送時間が連続している2つの番組をLAN録画で予約した場合、次の予約番組の録画準備のため、前の録画番組の最後が数十秒切れます。
- 録画機器の仕様によりLAN録画できない場合があります。
LAN録画に対応しているかどうか確認してください。(P.55ページ)
- USBハードディスクへの録画は、録画モードの設定にかかわらず、すべて一度「標準」の録画モードで録画された後で設定した録画モードに変換されます。
変換前の録画番組は、モード変換一覧で確認することができます。(P.51ページ)
「標準」以外の録画モードで番組を録画する場合は、「標準」で録画する場合よりも一時的に大きな録画時間の空きが必要になりますので、ご注意ください。

録画中のご注意

- 同じ番組を2つ録画予約する場合は、2つ目の予約は日時を指定して録画予約([P.39](#)ページ)してください。(同じ番組を番組表から2回録画予約できません。)

お知らせ

- 一部の2K番組(ビデオエンコード方式がHEVC)のLAN録画は次の制限があります。
 - ・解像度は720pに変換されます。
 - ・多重音声放送(マルチ音声、二重音声)は、単一音声になります。
 - ・字幕情報が削除されます。
- 予約は「見るだけ予約」と「録画予約」合わせて64件までです。
- LAN録画を実行する場合は、有線LANでのネットワーク接続でご使用ください。無線LANまたはPLCでのネットワーク接続では、LAN録画が正常に実行されない場合があります。
- 8時間を越える番組を録画予約実行した場合、8時間ごとの番組に分割し保存されます。
- 4K放送の番組は、LAN録画での録画予約はできません。
- LAN録画中の番組で4K放送が始まると録画を中止します。

見たい番組を予約する(見るだけ予約)

見たい番組を予約します。

- ① 左ページ手順④のとき
「詳細設定」を選び、**決定**を押す

番組予約	
録画機器	USB HDD 1
録画モード	標準
持ち出し番組の作成	する(画質(720P))
予約する	
毎週予約する	
持ち出し番組の作成	〈 する 〉 しない
持ち出し番組の画質	〈 高画質(720P) 標準(VGA) 〉
詳細設定	

- ② 「予約方式」を選び、「見るだけ」を選ぶ

詳細設定	
予約を登録する	
予約方式	〈 見るだけ 録画 〉
録画機器	USB HDD 1
録画モード	標準

- ③ 「予約を登録する」を選び、**決定**を押す

詳細設定	
予約を登録する	
予約方式	〈 見るだけ 録画 〉
録画機器	USB HDD 1
録画モード	標準
毎週予約設定	しない
録画番組のプロテクト	〈 する 〉 しない

■毎週予約するとき

「毎週予約設定」を選び、**決定**を押す
→「毎週予約の設定」(P.40ページ)

お知らせ

- 電源を「切」にしている場合、「見るだけ予約」は無効になります。
- 録画予約の確認、変更、取り消し(P.44ページ)
- 番組表を使って毎週予約した番組で、予約した番組と同じ名前の番組が見つけれなかった場合は、正常に予約が実行されません。
- 毎週予約では、次回以降の予約が重複している場合があります。予約一覧で確認してください。(P.44、45ページ)

日時を指定して録画予約する

- ① 左ページ手順④のとき
「詳細設定」を選び、**決定**を押す
- ② 「時間指定予約」を選び、**決定**を押す
「はい」を選び、**決定**を押す
- ③ 項目を選び、設定する

時間指定予約	
録画日	〈 2月18日(火) 〉
毎週予約設定	しない
予約方式	〈 見るだけ 録画 〉
放送種別/チャンネル	BS 200
開始時刻	2月18日 20:00
終了時刻	2月18日 21:00
録画機器	USB HDD 1
録画モード	標準
録画番組のプロテクト	〈 する 〉 しない
予約せず戻る	予約する

- ①日/曜日を選ぶ
- ②毎週予約を選ぶ(**決定**を押す)
(「毎週予約の設定」(P.40ページ))
- 毎日・毎週などの連続予約
- しない ↔ 毎週(月) … 毎週(日) ↔
- ↓
- 毎日 ↔ 毎週(月)～(土) ↔ 毎週(月)～(金)
- または曜日指定(月)(火)(水)(木)(金)(土)(日)

●自動更新の設定

自動更新を「入」にすると、前回録画した同じ番組を消去して録画します。

- ③「見るだけ」または「録画」を選ぶ
- ④放送種別/チャンネルを選ぶ
- ⑤開始・終了時刻を選ぶ
- ⑥録画機器を選ぶ
「USBハードディスクの機器名」、
「LAN録画対応機器名」
- ⑦録画モードを選ぶ
「標準」、「4倍(自動変換)」、
「7倍(自動変換)」
- ⑧録画番組のプロテクト
- 録画番組のプロテクト設定については「録画番組のプロテクト」(P.41ページ)をご覧ください。

- ④ 「予約する」を選び、**決定**を押す

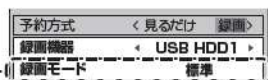
- 確認画面(またはエラー画面)が出た場合には、表示内容を確認し操作してください。
- 暗証番号入力画面が表示された場合は暗証番号を入力してください。(P.73、74ページ)

録画予約の詳細設定

録画機器の設定

① 38ページ「番組表から録画予約する」手順④で「詳細設定」を選び、**決定**を押す

② 「録画機器」を選び、録画する機器を選ぶ



※録画モード/残量

選択した「録画機器」により表示が変わります。
・「録画機器」にLAN録画機器を選択すると、録画可能時間のめやす(残量)を表示します。

●設定できないとき

(USBハードディスク)

- ・USBハードディスクと本機が正常に接続されているかご確認ください。(P.32ページ)
- ・USBハードディスクが事前に機器登録されているかご確認ください。(P.34ページ)
- ・USBハードディスクの電源が入っているかご確認ください。

(LAN録画)

- ・対応録画機器と本機が正常にネットワーク接続されているかご確認ください。(P.82ページ)
- ・本機と対応録画機器が正しくネットワーク設定がされているかご確認ください。(P.92~97ページ)
- ・対応録画機器の電源が入っているかご確認ください。
- ・対応録画機器の仕様によりLAN録画できない場合があります。LAN録画に対応しているかどうか確認してください。(録画機器の情報を表示 P.55ページ)

③ 「録画モード」を選び、録画モードを選ぶ
「標準」、「4倍(自動変換)」、「7倍(自動変換)」
●LAN録画の場合は設定できません。

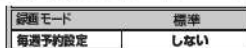
④ 「予約を登録する」を選び、**決定**を押す

毎週予約の設定

毎週予約を設定すると、次回以降の放送を番組表データ(番組開始時刻や番組タイトル、チャンネルなど)から検索し自動的に予約設定します。(検索する曜日も個別に設定できます。)

① 38ページ「番組表から録画予約する」手順④で「詳細設定」を選び、**決定**を押す

② 「毎週予約設定」を選び、**決定**を押す



③ 「毎週予約」または各曜日を選び、設定する



↓
 しない ↔ 毎週(月) … 毎週(日)
 毎日 ↔ 毎週(月)~(土) ↔ 毎週(月)~(金)
 または曜日指定(月)(火)(水)(木)(金)(土)(日)

■自動更新の設定


「自動更新」を選び、設定する


自動更新を「入」にすると、前回録画した同じ番組を消去して録画します。

お知らせ


- 予約した番組と同じ名前の番組が見つけれなかった場合は、正常に予約が実行されません。
- 1つの「毎週予約」からは、1日に1回だけ同じ時間帯の番組が予約設定されます。(同じ番組が1日に複数回放送される場合でも、1回だけ予約設定します)

録画番組のプロテクト




録画番組のプロテクト設定ができます。
「する」に設定すると、「自動更新」(時間指定予約、
毎週予約)( 39、40ページ)で上書きがされ
ません。
工場出荷時は「しない」に設定されています。

- 1 38ページ「番組表から録画予約する」
手順④で「詳細設定」を選び、
 を押す
- 2 「録画番組のプロテクト」を選び、
設定する

詳細設定	
予約を登録する	
予約方式	< 見るだけ 録画 >
録画機器	USB HDD1
録画モード	標準
毎週予約設定	しない
録画番組のプロテクト<する>	しない
持ち出し番組の設定	
時間指定予約へ	

- 3 「予約を登録する」を選び、
 を押す

お知らせ

- プロテクト「する」に設定された番組は
ダビング登録できません。
- 録画番組のプロテクトを解除するには「録画
番組をプロテクトする」( 48ページ)
行ってください。
(録画一覧で解除したい番組を選び¹⁷を押し、
「プロテクト設定変更」を選び¹⁸を押す。)

録画予約の詳細設定

持ち出し番組の作成

予約した番組録画を完了後、バックグラウンドであらかじめ録画番組を変換して高速持ち出しに適した持ち出し番組を作成します。録画予約時に作成を行う設定ができます。

録画済み番組は録画一覧から持ち出し番組作成ができます。(P.50ページ)

持ち出し番組について

- ・持ち出し番組は、通常の録画番組に付属しており、持ち出し番組だけを作成することはできません。
- ・通常の録画番組を消去すると、持ち出し番組も消去されます。
- ・通常の録画番組の番組名を編集すると、持ち出し番組も同じように編集されます。
- ・持ち出し番組の再生、編集はできません。

※「持ち出し番組」の持ち出し方については「スマートフォンなどで番組を持ち出す」(P.65ページ)をご覧ください。

- 38ページ「番組表から録画予約する」手順④で「持ち出し番組の作成」を選び、「する」を選ぶ

- 「持ち出し番組の画質」を選び、設定する

予約する
毎週予約する
持ち出し番組の作成 < する しない >
持ち出し番組の画質 < 高画質(720P) 低画質(VGA) >
詳細設定

■持ち出し番組の画質

- ・「高画質(720P)」
- ・「低画質(VGA)」

お知らせ

- 以下の場合は「持ち出し番組の作成」はグレーアウト表示になり選択できません。
 - ・「予約方式」が「見るだけ」の場合
 - ・「録画機器」がLAN録画機器の場合
- 以下の場合は「持ち出し番組の画質」はグレーアウト表示になり選択できません。
 - ・「予約方式」が「見るだけ」の場合
 - ・「録画機器」がLAN録画機器の場合
 - ・「持ち出し番組の作成」が「しない」の場合
- 一つの番組予約に、録画モードの設定と、持ち出し番組の作成の両方を登録すると、番組録画完了後は、持ち出し番組の作成から先に実行されます。
- 持ち出し番組の作成が完了すると、ホームサーバー機能の持ち出し番組フォルダ下に作成された持ち出し番組が表示されます。
- コピー残回数が1回の録画番組に対して、持ち出し番組を作成し、モバイル機器へ転送すると、通常の録画番組自体も消去されます。ご注意ください。

持ち出し番組の設定 (予約の詳細設定画面)

予約の詳細設定画面からも持ち出し番組の設定ができます。

- 38ページ「番組表から録画予約する」手順④で「詳細設定」を選び、**決定**を押す

- 「持ち出し番組の設定」を選び、**決定**を押す

詳細設定
予約を登録する
予約方式 < 見るだけ 録画 >
録画機器 USB HDD1
録画モード 標準
毎週予約設定 しない
録画番組のプロテクトする しない >
持ち出し番組の設定
時間指定予約へ

- 「持ち出し番組の作成」を選び、「する」を選ぶ

- 「持ち出し番組の画質」を選び、設定する

持ち出し番組の設定
持ち出し番組の作成 < する しない >
持ち出し番組の画質 < 高画質(720P) 低画質(VGA) >

持ち出し番組の作成

録画一覧画面での表示

■持ち出し番組作成待ちの番組

持ち出し番組作成待ちの番組には **M** アイコンが表示されます。

・持ち出し番組作成済みになると **M** アイコンの表示は消えます。

ただし録画モード変換待ちの場合は **M** アイコンは表示は消えません。

■持ち出し番組作成済の番組

持ち出し番組作成済みの番組には **持** アイコンが表示されます。

・持ち出し番組作成済みの番組には、変換画質名(“高画質”、“低画質”)を表示します。

<録画一覧画面例>

録画一覧 録画可能時間 90時間50分

すべて 未視聴 ドラマ 映画

チャンネル	日付	映画
地上D 041	06/7 (土)	映画
<input type="checkbox"/>	12:00	
CS 256	07/7 (月)	ビジネス
<input type="checkbox"/> M	17:30	
CS 302	07/13 (日)	についで
<input checked="" type="checkbox"/>	10:00	

録画時間 (標準) 00:30

持ち出し番組の変換画質 (持ち出し番組:高画質)

未視聴 録画中

持ち出し番組作成済アイコン

持ち出し番組作成待ちアイコン

モード変換一覧/モード変換 変換順一覧画面での表示

■持ち出し番組作成待ちの番組

持ち出し番組作成待ちの番組は、モード変換一覧/モード変換 変換順一覧画面(51ページ)に表示されます。

・変換画質名(“高画質”、“低画質”)を表示します。

<モード変換一覧画面例>

モード変換一覧 録画可能時間 90時間50分

チャンネル	日付	映画
地上D 041	06/7 (土)	映画
<input type="checkbox"/>	12:00	
CS 256	07/7 (月)	ビジネス
<input type="checkbox"/>	17:30	

録画時間 (標準) 00:30

持ち出し番組の変換画質 (持ち出し番組:高画質)

お知らせ

- モード変換 変換順一覧画面での変換優先順の入れ替え操作はできません。

ネットワーク関連設定

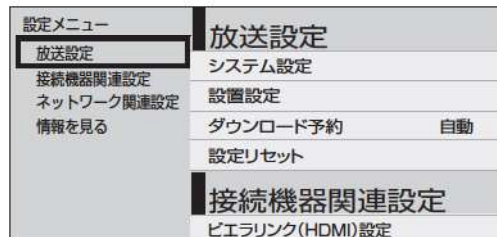
本機をネットワーク接続するための設定です。

- 接続設定につきましては、ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
- ご加入のケーブルテレビ局以外のプロバイダ経由でインターネット接続されている場合は、ご加入のプロバイダにご相談ください。

1 アプリを押す



2 「設定メニュー」を選び、決定 押す



3 「ネットワーク関連設定」を選び、決定 押す

ネットワーク関連設定	説明頁
LAN通信設定	▶ 93
プロキシサーバー設定	▶ 96
本機の名称変更 TZ-LT1500	▶ 96
お部屋ジャンプリンク設定	▶ 97
リモートプレーヤー設定	▶ 98
宅外リモート接続設定	▶ 98
ソフトウェアの更新確認	▶ 109
ソフトウェアの更新通知 オン	▶ 109
Wake on LAN / Wireless LAN設定	▶ 97
STB置換えダビング設定	▶ 62
引継ぎ情報の送信	▶ 96

接続・設定

LAN通信設定

④ 「LAN通信設定」を選び、**決定** を押す
ネットワークの接続方法を選択する(有線/無線)

⑤ 設定を選び、**決定** を押す

ネットワークの接続方法を選択してください。	
無線(LANケーブル)	無線LAN
有線	無線+有線
無線	
無線+有線	

本機名称	: TZ-LT1500	LANケーブルで接続する場合は「無線」を 無線LANで接続する場合は「無線+有線」を選択 してください。
接続方法	: 無線(LANケーブル)	
MACアドレス	: 00-00-00-00-00-00	インターネットは無線LANで接続し、 お部屋ジャンプリンクやLAN録画を有線で行う場合 は「無線+有線」を選択してください。
IPアドレス	: 000.000.000.000	
サブネットマスク	: 255.255.255.0	
ゲートウェイアドレス	:	
DNS	:	無線LAN親機が無線LAN接続のみ可能です。 有線LANケーブルが接続されている場合は「無線+有線」を選択 してください。

- 有線 LANケーブルで接続の場合
- 無線 無線LANで接続の場合
- 無線+有線 インターネットは無線LANで接続し、お部屋ジャンプリンクやLAN録画を有線で行う場合

- 「有線」を選択したとき
→「IPアドレス/DNS設定」(P.94ページ)
- 「無線」を選択したとき
→「アクセスポイント接続設定」(P.94ページ)
- 「無線+有線」を選択したとき
→「アクセスポイント接続設定」(P.94ページ)
→「IPアドレス/DNS設定」(P.94ページ)

アクセスポイント接続設定(無線)

ネットワークの接続方法を「無線」または「無線+有線」を選択した場合に「無線設定」画面が表示されます。

接続するアクセスポイント[無線ネットワーク(SSID)]を選択し、設定を行ってください。

No.	無線ネットワーク(SSID)	無線方式	状態
1	○○○○○○○○○○	11n(2.4GHz)	○
2	□□□□□□□□	11n(2.4GHz)	●
3	△△△△△△△△	11g(2.4GHz)	○

■無線接続について

アクセスポイントがプッシュボタン/PINコード方式に対応している場合は、「プッシュボタン方式」を選ぶと簡単に設定することができます。対応していない場合は、「暗号キーの入力」、「PINコード方式」または「マニュアル」を選んで設定を行ってください。

- 接続先のアクセスポイントがプッシュボタン/PINコード方式に対応しているかどうかは、アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。
- アクセスポイントを選択し、**決定** を押すとアクセスポイントの情報表示が表示します。(「SSID」「MACアドレス」「無線方式」「認証方式」「暗号化方式」)

暗号キー入力の場合

接続機器の暗号キーを入力して接続します。

⑥ 接続するアクセスポイントを選び、**決定** を押す

無線設定
以下の設定で接続します。
無線ネットワーク(SSID): ○○○○
暗号化方式: ○○○
暗号化方式: ○○○
決定ボタンを押し、暗号キーを入力してください。

⑦ **決定** を押す
暗号キーを入力し、**決定** を押す

無線設定
暗号キーを入力し、決定ボタンを押してください。
暗号キーは大文字と小文字が区別されます。
決定
文字切替
文字クリア

⑧ 「無線ネットワークへの接続が完了しました。」と表示されたら、**決定** を押す

プッシュボタン方式の場合

⑥ **決定** を押す

プッシュボタン方式
アクセスポイントの対応ランプが点滅したことを確認してから、 決定ボタンを押してください。
決定

⑦ アクセスポイント(無線LAN親機)の「プッシュ」ボタンを対応ランプが点滅するまで押す

※ プッシュボタン対応ランプが点滅したら、**決定** を押す

設定がはじまります。

※アクセスポイント(無線LAN親機)により、操作方法・ボタン・ランプなどは異なります。詳しくは、アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。

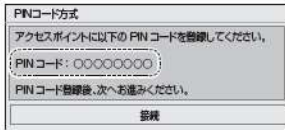
⑧ 「無線ネットワークへの接続が完了しました。」と表示されたら、**決定** を押す

次ページにつづく ▶▶▶

ネットワーク関連設定

PINコード方式の場合

- ⑥ 接続したいアクセスポイント(無線LAN親機)を選び、**赤** を押す



- PINコードが表示されます。PINコードを接続したいアクセスポイントに入力してください。
- 接続機器へのPINコードの入力については、接続機器の取扱説明書をご覧ください。

- ⑦ **決定** を押す

- ⑧ 「無線ネットワークへの接続が完了しました。」と表示されたら、**決定** を押す

マニュアルの場合

- ⑥ **緑** を押す

- 接続するアクセスポイントのSSID、認証化方式、暗号化方式、暗号キーを画面に従って入力してください。入力内容がアクセスポイントと違う場合は、接続できません。
- 暗号化方式はPSK2(AES)の設定をおすすめします。
- マニュアルで接続できない場合は、暗号キー入力(☞ 93ページ)で接続してください。

アクセスポイントを再検索する

- ⑥ **黄** を押す

- 本機でスキャンすることができた無線LANアクセスポイントが更新表示されます。

IPアドレス/DNS設定(有線)

■接続テスト

ネットワークが接続可能か確認します。

- ① 「接続テスト」を選び、**決定** を押す

IPアドレス/DNS設定	
接続テスト	OK
IPアドレス自動取得	する
IPアドレス	000.000.000.000
サブネットマスク	000.000.000.000
ゲートウェイアドレス	000.000.000.000

- 「OK」
接続が完了
- 「宅内機器使用可」
本機とホームネットワーク回線の接続が完了
- 「テスト中」
テスト中
- 「NG」
ブロードバンド環境の接続(☞ 82, 84ページ)と設定の確認を行い、92ページからの設定、IPアドレス設定、およびDNS設定(☞ 95ページ)を確認して再度テストしてください。

■IPアドレス設定

- ⑥ 「IPアドレス自動取得」を選び、**決定**を押す

IPアドレス/DNS設定	
接続テスト	
IPアドレス自動取得	する
IPアドレス	000.000.000.000

DHCPでのIPアドレス自動取得が使えるとき

- ⑦ 「する」を選び、**決定**を押す

ブロードバンドルーターやルーター機能付きADSLモデムをお使いの場合は、通常DHCPでのIP自動取得が使えます。それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。

IPアドレスを手動で入力するとき

- ⑦ 「しない」を選び、**決定**を押す

- ⑧ 「IPアドレス」、「サブネットマスク」、「ゲートウェイアドレス」をそれぞれ選ぶ

- ⑨ ブロードバンドルーターの仕様を確認し、IPアドレスを画面の指示に従ってそれぞれ入力する

<入力画面例(IPアドレス)>

IPアドレス/DNS設定	
接続テスト	
IPアドレス自動取得	しない
IPアドレス	192.254.88.89
サブネットマスク	000.000.000.000
ゲートウェイアドレス	000.000.000.000

IPアドレスを修正するときは **黄** (1文字削除)で消去後に入力してください。

IPアドレスが0~255の範囲外の場合は、エラーメッセージが表示されます。

- 設定は、「接続テスト」を行うと有効になります。(P.96ページ)

■DNS設定

- ⑥ 「DNS-IP自動取得」を選び、**決定**を押す

IPアドレス/DNS設定	
接続テスト	
IPアドレス自動取得	する
IPアドレス	000.000.000.000
サブネットマスク	000.000.000.000
ゲートウェイアドレス	000.000.000.000
DNS-IP自動取得	する
DNS	.

DHCPでのDNSアドレス自動取得が使えるとき

- ⑦ 「する」を選び、**決定**を押す

DNSアドレスを手動で入力するとき

- ⑦ 「しない」を選び、**決定**を押す

- ⑧ DNSを選ぶ

- ⑨ ご加入のケーブルテレビ局または、ご加入のプロバイダーから指示された、IPアドレスを画面の指示に従ってそれぞれ入力する

<入力画面例>

IPアドレス自動取得	する
IPアドレス	192.254.88.89
サブネットマスク	000.000.000.000
ゲートウェイアドレス	000.000.000.000
DNS-IP自動取得	しない
DNS	5.255.255.128
MACアドレス	00-00-00-00-00-00

IPアドレスを修正するときは **黄** (1文字削除)で消去後に入力してください。

IPアドレスが0~255の範囲外の場合は、エラーメッセージが表示されます。

- 設定は、「接続テスト」を行うと有効になります。(P.96ページ)

ネットワーク関連設定

プロキシサーバー設定

本機のブラウザ機能でホームページを正しく表示させるための設定です。

- **プロキシアドレス**
ブラウザの代わりに目的のサーバーに接続し、ブラウザにデータを送る中継サーバーのアドレス。
ご加入のケーブルテレビ局からの指定があるときのみ、設定が必要です。
(例: proxy.〇〇〇.ne.jp)
- **プロキシポート番号**
プロキシアドレスと共に、ご加入のケーブルテレビ局から指定される番号です。
(例: 8000)

4 「プロキシサーバー設定」を選び、**決定** を押す

5 「プロキシアドレス」を選び、**決定** を押す

プロキシサーバー設定	
プロキシアドレス	
プロキシポート番号	0
接続テスト	-

6 プロキシアドレスを入力し、**決定** を押す

プロキシアドレス設定	
HTTPプロキシアドレスを入力し、「決定」ボタンを押してください。何も入力しないで「決定」ボタンを押すと設定を削除することができます。	
proxy.〇〇〇.ne.jp	

- 文字の入力方法(82 106ページ)

7 「プロキシポート番号」を選び、**1** ^(ゼロ) **あ** ¹⁰ **あ** でポート番号を入力する

プロキシサーバー設定	
プロキシアドレス	
プロキシポート番号	0
接続テスト	-

接続テスト

ポータルサイトに接続できるか確認します。

左記手順⑤のとき

「接続テスト」を選び、**決定** を押す

プロキシサーバー設定	
プロキシアドレス	
プロキシポート番号	0
接続テスト	-

■ 接続テスト用サイトにつながり

「OK」が表示されたとき
→正しく設定ができています。

■ 正しく接続されなかったとき

「NG」が表示されます
→画面上にメッセージが表示されます。
接続と設定をご確認ください。
(82、92～97ページ)

本機の名称変更

本機の機器名を変えることができます。

4 「本機の名称変更」を選び、**決定** を押す

本機の名称変更																																																																																					
名前	TZ-LT1500																																																																																				
<table border="1"> <tr><td>↑</td><td>A</td><td>B</td><td>C</td><td>D</td><td>E</td><td>F</td><td>G</td><td>H</td><td>I</td><td>J</td><td>K</td><td>L</td><td>M</td><td>N</td><td>O</td><td>P</td><td>Q</td><td>R</td><td>S</td><td>T</td></tr> <tr><td></td><td>U</td><td>V</td><td>W</td><td>X</td><td>Y</td><td>Z</td><td>0</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>#</td><td>\$</td><td>%</td><td>&</td></tr> <tr><td></td><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>d</td><td>e</td><td>f</td><td>g</td><td>h</td><td>i</td><td>j</td><td>k</td><td>l</td><td>m</td><td>n</td><td>o</td><td>p</td><td>q</td><td>r</td><td>s</td><td>t</td></tr> <tr><td></td><td>u</td><td>v</td><td>w</td><td>x</td><td>y</td><td>z</td><td>(</td><td>)</td><td> </td><td>/</td><td>-</td><td>.</td><td>.</td><td>.</td><td>.</td><td>.</td><td>.</td><td>.</td><td>.</td><td>.</td></tr> </table>		↑	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T		U	V	W	X	Y	Z	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	#	\$	%	&		a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t		u	v	w	x	y	z	()		/	-
↑	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T																																																																	
	U	V	W	X	Y	Z	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	#	\$	%	&																																																																	
	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t																																																																	
	u	v	w	x	y	z	()		/	-																																																																	

5 キーボードから文字を選び、**決定** を押す

■ 文字を削除するとき

- **黄** (1文字削除) を押す

6 文字の入力が終わったら、**戻る** を押す

引継ぎ情報の送信

本機交換の際、本機の設置設定情報をサーバーに送り新しい機器へ引継ぐ機能です。
ケーブル局の指示があった場合に操作してください。

お部屋ジャンプリンクを設定する

ネットワーク接続されたお部屋ジャンプリンク機器の録画番組を視聴するための設定をします。

4 「お部屋ジャンプリンク設定」を選び、**決定**を押す

お部屋ジャンプリンク設定	
サーバー機能	入
接続許可方法	自動許可
接続機器一覧	

サーバー機能を「入」にする

5 「サーバー機能」を選び、**決定**を押す 「入」を選び、**決定**を押す

- 画面上にメッセージが表示されます。
- サーバー機能を「入」にすると「接続許可方法」(P.90 下記)「接続機器一覧」(P.90 右記)が設定できるようになります。
- サーバー機能を「入」にすると、クイックスタート(P.90 ページ)が「入」に固定され、待機時消費電力は最小になりません。

接続の許可を設定する

6 「接続許可方法」を選び、**決定**を押す 「自動許可」「手動許可」を選び、**決定**を押す

- 「自動許可」
お部屋ジャンプリンク機器が接続されたらすべて自動的に許可します。
- 「手動許可」
手で許可の設定をします。
「接続機器一覧」(P.90 右記)で設定ができます。
- 許可の状態は「接続機器一覧」(P.90 右記)で確認できます。

接続機器一覧を見る

7 「接続機器一覧」を選び、**決定**を押す

接続機器一覧		
MACアドレス	機器名	許可
00-00-00-00-00-00	0000000000	<input checked="" type="checkbox"/>
△△-△△-△△-△△-△△-△△	0000000000	<input checked="" type="checkbox"/>

- 接続されているお部屋ジャンプリンク機器の情報が表示されます。
(MACアドレス、機器名、「許可」状態)

■「許可」状態を手動で切り換える

「許可」したい接続機器を選び、**決定**を押す

- 「許可」欄:チェックマーク(☑)の接続機器に接続が「許可」されます。

- 「接続許可方法」(P.90 左記)が「自動許可」の場合は、手動での切り換えはできません。

Wake on LAN / Wireless LAN 設定

本機が接続しているネットワークに接続しているWake on LAN / Wireless LANに対応した機器を操作して、本機の電源を「入」にできます。
・ケーブル局のサービス内容により設定できない場合があります。

4 「Wake on LAN / Wireless LAN 設定」を選び、**決定**を押す

Wake on LAN / Wireless LAN 設定
STB置換えタビング設定

5 「Wake on LAN / Wireless LAN」を選び、**決定**を押す 「オン」か「オフ」を選び、**決定**を押す

Wake on LAN / Wireless LAN 設定	オン
Wake on LAN / Wireless LAN	オフ

- 工場出荷時は「オフ」に設定されています。
- Wake on LAN / Wireless LANを「オン」にすると、クイックスタート(P.90 ページ)が「入」に固定され、待機時消費電力は最小になりません。